

(別紙3)

令和6年度ふるさと創生NPO連携促進事業報告書

- ・当報告書は、基金のホームページ等で掲載する予定です。
- ・メールは、info@mejiron.org へ送付するとともに提出の際は、タイトルを「令和6年度ふるさと創生NPO連携促進事業報告書」としてください。
- ・写真は、元データも一緒にメールでお送り下さい。

団体名	特定非営利活動法人小さな手	
<p>1. 事業内容について、進捗状況報告書をまとめるような形で記載してください。</p> <p>2019年、大分市敷戸団地の中心、敷戸名店街の一角に多世代の居場所として、コミュニティカフェ大きな樹を開設、コミュニティカフェ事業を主軸に地域福祉活動を行ってきました。</p> <p>社会的孤立を防ぎ、多世代・多様性の交流を通じて、生きがいや共助ある健やかで安心な地域づくりを構築することを目的に今年度、法人の目標の1つであった『多世代で手仕事』事業に着手。</p> <p>めじろん基金の助成を受けながら、地域農産物である豊後高田市の田染荘で栽培している浄化・デトックス効果の高い、イネ科の霊草「まこも」を使った、まこも茶やソフトクリームに葉っぱをパウダー化してトッピングした試作、試食などを地域の多世代・多様性の人たちと共に行ってきました。</p> <p>手仕事作業として、まこも葉の刈り取り、乾燥、カッティングやパウダー化、また、まこも茶の包材ラベルのデザイン、印刷、貼付、包材への詰め、シーラーでの密閉等の作業を延べ88人の人々と楽しく交流しながらの作業を行ってきました。</p> <p>手仕事ができる場を提供することにより、多世代・多様性の人たちの交流の機会も増え、人とのつながりがより強くなってきたように感じます。</p> <p>今年度、万人に好まれるソフトクリームを試作提供してきて、子ども連れ家族や子どもの来店が増えました。今後は、子ども仕様の製品と価格を決めて、より子どもたちが気軽に集える場所、多世代・多様性の「ごちゃませ」のコミュニティを目指していきたいと思えます。</p> <p>今後、カフェメニューの開発として、ソフトクリームのまこもペーストがけやいちじく他のトッピングの検討、まこもパウダーの販売やパウダーを使った食品の加工品、また、要望のあるワークショップの開催と共に雑貨として、注連縄やお守り、アクセサリなど、まこもの効能・特性を生かした物の制作等をしていきたいと考えています。</p>		
<p>2. 事業を実施している様子等が分かる写真を4枚以上添付してください。</p>		
【まこもの刈り取り】		【まこも乾燥】
		

【まこも葉のカッティング】



【まこも茶の包材のラベル貼付】



【シーラーで包材を密閉】



【ソフトクリームまこもかけ】



【まこも茶】



【まこもの注連縄ワークショップ】



3. 来年度以降、事業終了後も、その効果や結果が継続されるために、組織としてどの様に、体制や対応をしていくのかについて記載してください。

体制として、作業する人を募り、スタッフを中心に交流しながら、作業を楽しんでもらいたいと思っています。また、HPやSNSを通じて、小さな手の活動・多世代の手仕事・まこもの情報宣伝活動を促進するとともに様々な店舗に製品を卸していく予定です。

それによって、手仕事に参加する人が増え、購買していただくことによって、多世代の居場所の活性化、つながりの強化、生きがいつくりにつながっていき、事業が展開、継続していくと思っています。